

事務事業評価シート

(H.30)No.	1493	(H.29)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	林地台帳整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	岩本 靖之	

会計区分	事業コード	340516
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	林業振興対策費	
項 林業費	(小事業名)	
目 林業振興費	林地台帳整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
木材価格の低迷、森林所有者の世代交代など、経営意欲が低下する中、所有者の所在や林地境界が不明な森林が増加し、森林組合や林業事業者等が森林整備を進めるため所有者等の特定作業に多大な時間とコストを要しています。その課題解消に向け、林野庁が示す統一的な基準に基づき、森林の所有者や林地境界に関する情報等を整備・公表する林地台帳を作成します。
事業内容
平成28年5月の森林法の改正において、市町村が統一的基準に基づき、森林の土地所有者や林地の境界に関する情報などを整備し、平成31年4月から公表することが定められました。それに伴い、平成30年度に林地台帳の整備を行い、平成31年度以降、県森林GISを活用し、データ管理等を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)	事業内容		
主な事業の実績・計画		所有者等の情報を林地台帳として整備するとともに、当該データを三重県森林資源情報管理システムで運用し、今後の森林整備の推進や施業集約化の促進を図る。 <対象事業量> ・市内全域(129.77km ²) ・森林筆数(36,232筆) <整備期間> 平成30年7月 ～平成31年2月(予定)	平成31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
			三重県森林資源情報管理システム(森林クラウド)運用経費	三重県森林資源情報管理システム(森林クラウド)運用経費	三重県森林資源情報管理システム(森林クラウド)運用経費

	H.29年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		0千円		8,000千円	280千円	280千円	280千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	8,000	280	280	280
人工数							
職員		0.00人		0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	444千円	444千円	444千円	444千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	8,444千円	724千円	724千円	724千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
森林法改正(平成28年5月)により、市町村が統一的基準に基づき、平成31年4月から森林の土地所有者や林地の境界に関する情報等を整備し公表することが定められたため、平成30年度に林地台帳整備を行い、平成31年度以降はデータ管理、更新等を行います。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
-------------------------------------------------------------------------	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
本事業により整備した林地台帳データは、必要に応じてデータ更新等を行い、森林施業の集約化や適切な森林整備等に活用します。

6. 事務事業の取組に関する市の計画